

県立高校普通教室の空調設置について

1 現状

(1) 夏季期間中の高校の学習活動

7月		8月	
7/1	7/20	7/21	8/31
授業		夏季休業	
		7/23	7/31
		補習	
		8/20	8/31
		補習	

(2) 補習期間中の対応 (■ 部分)

① 経緯

- 平成13年度
- ・補習実施校のPTAから空調を設置したいとの申し出あり
 - ・県教委において対応を検討
- 平成14年度から
- ・県立高校普通教室の空調設置方針

PTAが主体となって設置したいとの申し出があった場合、設置費と運営費はPTAが負担することをご了解いただいた上で、設置を認める

② 設置状況 (H30.4現在)

単位:校

	学校数 a	設置済 b	設置率 b/a	設置方法
普通科高校	31	28	90%	購入 :20校 リース :4校 購入及びリース :4校
職業科高校	7	1	14%	購入:1校
定時制高校	5	1	20%	(空調設備のあるビルに入居)
計	43	30	70%	

2 課題

(1) 7月の授業期間中の気温の変化 (■ 部分)

○1年あたりの30℃以上の日数の推移(対象:7月1日～20日)

単位:日

	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2018年
30℃以上 (真夏日)	3	5	9	11	15 (28℃以上:17日)
うち35℃以上 (猛暑日)	0	1	1	2	5

【全国状況】

	H20	H25	H30	備考
PTA設置	39	39	32	本県と同じ扱い
公費設置	6	6	13	30年度途中に8県増
設置なし	2	2	2	

※年度当初で整理

(2) 高校教育の一層の充実

- ・H30から学習活動・施設設備・生徒支援のいずれの面においてもさらなる充実に向け措置
- ・H32に8校を再編統合し、新高校4校を開校

(3) これまでPTAに設置いただいた高校との公平性の確保(公費設置とする場合)

【PTA設置から公費設置に転換した7県の状況】

	設置方法	①購入校	②リース校	③運営費
A県	・購入 ・リース	県が買取り	県が補助 リース料相当額を PTAに補助	県が負担
B県	・寄附のみ	-	-	-
C県	・寄附のみ	-	-	-
D県	・寄附 ・リース	-	県が継承	県が負担
E県	・購入 ・リース	県が買取り	県が補助 リース料相当額を PTAに補助	県が負担
F県	・リースのみ	-	県が継承	県が負担
G県	・購入 ・リース	検討中	検討中	県が負担
計		・県が買取り 2/3 ・検討中 1/3	・県が継承 2/5 ・県が補助 2/5 ・検討中 1/5	・県が負担 5/5

※寄附:PTAなどから県に寄附(県に所有権あり)

3 対応(案)

県立高校普通教室の空調設置方針を転換

- ① 生徒の学習環境の確保、高校教育の充実の観点から、県立高校普通教室の空調については、公費により設置を推進し、運営費も負担
- ② これまでPTAに設置いただいた高校の空調については、県が買取り又はリースを継承し、運営費を負担することによって、公平性を確保

○ 学校に設置されているエアコン(天井から吊り下げ方式)

